

増戸地域と小中学校との合同防災訓練

増戸地区防災・
安心地域委員会

10月25日(土) “増戸小・中学校と地域住民との合同訓練” が行われ、小中学生・地域の方々
消防等の関係者・総勢460人が参加、防災意識を高めた。

また、23日～25日の三日間に亘り、小学校の会議室と廊下で大掛かりな “防災展示コーナー”
が設けられ、目で学ぶ防災を体験した。なお、増戸小では、授業の一貫として全生徒（520人）が
このコーナーを訪れ、担当の防災委員の説明を聞き入っていた。

開会式



消火訓練

汎用消火器による初期消火、ポンプ機での放水訓練を皆さんが真剣に取り組んでいた。



救命救護訓練

中学生と一般の方々、AEDの取り扱いや止血方法等を消防の方から指導を受けながら体験した。



技能体験は、地震発生から始まり火事の通報 ⇒ 煙体験 ⇒ 簡易タンカ作成 ⇒ 負傷者救出そして搬送してゴールです。それぞれ役割を決め大きな声で確認しながら行います。

防災技能体験



地震発生！ まず身の安全！



大声で、**火事だあ〜**



煙体験 口をハンカチで・・・



負傷者を搬送して **“ゴール”**



負傷者を簡易タンカへ



119番 通報

展示コーナー

地震災害関連や土砂災害、安否確認旗、災害伝言、防災グッズ等を三日間に亘り展示、増戸小は授業の一貫として全生徒が見学した。各コーナーでは、増戸防災委員が学童や一般住民の方々に被害状況



閉会式

関係者のあいさつや講評に続き、今年度の“防災標語” 入選作品の発表と表彰が行われ閉会とした。

◆ 小学生の部

いつかくる きもちのじゅんぴ わすれずに
増戸小 三年生 鈴木翔真

◆ 中学生の部

避難しろ 命を救う 君の声
増戸中 一年生 小泉勇太郎

◆ 一般の部

わがまちは 無縁と思うな 土砂災害
大上自治会 中村金作



記録係；佐藤